

NOP 輸入証明書（別紙 5）の記入について

別紙 5 の赤字欄は記載不要です

BOX 1. JAS と記入しますが、**記載不要**です

BOX 2. 製品の仕向先の市および州

製品を輸入する米国の市と州を記入してください

BOX 3. 日付（Start Date—End Date）

日本を出国する日（月/日/年）—米国到着予定日（月/日/年）を記入してください

BOX 4. **輸入証明書番号**

記載不要 申請すると自動的に米国から番号が付与されます

BOX 5. 輸出者

輸出事業者情報（業者名・住所）を記入してください

BOX 6. 製品輸出元

JAPAN とだけ記入してください

BOX 7. 受取人

輸入事業者情報（業者名・住所）を記入してください

なお、この事業者は（米国において）NOP の認証を取得していなければなりません

そうでないと米国から指摘を受ける可能性があります

BOX 8. **証明書を発行する輸出機関**

当方 自然農法国際研究開発センターですが、**記入不要**です

BOX 9. 正味重量

Kg で記載してください

BOX 10. 合計コンテナ数

カートン数を記入してください

BOX 11. 商品名

INVOICE や PACKING LIST に記載されている商品名を記入してください
商品品目が複数の場合は 別の行に記載してください

BOX 12. タリフコード（関税分類コード）

輸出する商品がどういうものをあらわす 10 ケタの数字です
タリフコードは次のアドレスに記載されています

<https://www.kanzei.or.jp/statistical/tariff/headline/hs1dig/j/1>

複数の商品を輸出する場合、タリフコードが同じであれば 複数であっても証明書は 1 枚で発行可能ですが、記載する文字数は 128 文字までとなり、オーバーする場合は複数枚数となります

また、タリフコードが違うあるいは輸出便が別の場合、文字数に関係なく証明書は複数枚の発行となり、1 枚追加ごとに発行手数料 税込 550 円を加算させていただきます

BOX 13. 出発便（輸送便）情報

飛行機フライト番号や船舶名等が確認できる AWB や BL の番号

※出発までに BL 等が発行されていない場合は INVOICE 番号等、紐付できる書類番号で対応可能 但しその場合も後日 AWB や BL が発行され次第 提出していただきます

BOX 14. 最終取扱者

認証事業者の名称・住所です

BOX 15. 最終取扱者の認証機関

当方 自然農法国際研究開発センターですが、**記入不要**です

BOX 16. 備考

記入不要です

BOX 17・18

記載不要です